※令和４年度以降入学生用

学校番号	1005

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「精選論理国語」　（数研出版）						
副教材等	「新演習　現代文アチーブ２　四訂版」　（桐原書店）等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「論理国語」の授業を通して、現代に生きるみなさんの課題を発見する力、それを解決するためにどうするのかを考える力を身に着けてください。
・自分自身や他者との関わり方、社会や自然との向き合い方を考え、多角的なものの見方ができるようになりましょう。
・話し合いや文章記述、発表など、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を取り入れた授業を行います。
・国語の特徴的な語句や表現技法を学び、自分の体験や思い、考えを効果的に伝えるための工夫ができるようになりましょう。
・文章に表れているものの見方や感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、それを踏まえて自身のものの見方や感じ方、考え方を深めましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすことができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的・批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ，言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	学ぶということ ［教材］ 学問の発見	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、筆者の主張を明確化している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	具体と抽象 ［教材］ 「具体」から「抽象」へ	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、指示語に注意して抽象的な表現を具体的に言い換えて正しく理解している。 b［ 読 ］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、言葉の定義や抽象化の意味を把握している。 c：文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	普遍的な言葉 ［教材］ 国境を越える言葉	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、考えの進め方、文章の筋道を的確に把握している。 b［ 書 ］：本文とは別の文章を比べ読みし、自分の考えが的確に伝わるよう、意見を文章にまとめることができる。 c：課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、比べ読みした文章を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
2学期	近代と現在の視点 ［教材］ 未来世代への責任	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深め使っている。 b［ 書 ］：地球環境問題についての文章を読み、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c：参考資料が示す内容と身の回りの問題を積極的に関連付け、学習課題に沿って適切な解決策を考えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	科学の現場・科学と生命 ［教材］ 科学・技術の歴史の中での社会	a：実社会において、理解したり表現したりするために必要な語句や語彙の構造や特色、用法などを理解し、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：本文で取り上げられている「近代科学の功罪」に関わる出来事を整理し、文章に含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈するとともに、自分の考えを深めている。 c：筆者の意見や他者の意見をもとに、実社会の問題について積極的に考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	情報と社会 ［教材］ 消費されるスポーツ	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解し、考えの進め方や文章の筋道を的確に把握している。 b［　読　］：本文で取り上げられている「映像」に関わる出来事を時系列に整理し、筆者の論を正確に把握している。 c：筆者の意見を踏まえ、「待機する群衆」について考え、他者と意見交換し、自らの考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
3学期	思考の枠組み ［教材］ 野生の「クジラ」と人間の「鯨」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解するとともに、情報を視覚化し考えを進めている。 b［　書　］：本文で取り上げられている「多元的な価値」について、筆者の論を正確に理解し、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：読み手を意識した構成・展開を積極的に考え、学習課題に沿って条件に即した文章をまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	日本的論理 ［教材］ 日本語は非論理的か	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解するとともに、日本語の特質について的確に把握している。 b［　読　］：筆者の論理の進め方の特徴を把握し、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを粘り強く読み解き、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　40　）時間